



社会福祉法人かすみ台福祉会
かすみ台第一保育園 令和3年5月31日発行

新型コロナウイルスの影響が続く中、気温・湿度共に上がる季節となりました。この時期から増える夏の感染や暑さ対策など、健康管理には、十分に気をつけて過ごしていきます。また、園の畑では、幼児組が植えた夏野菜の苗もぐーんと大きくなったり、園庭のあじさいもきれいに色づいてきたり、部屋から雨の音を楽しんだり、この時期ならではの自然に触れながら楽しんで過ごしていきたいと思ひます。

今月の予定

月	火	水	木	金	土
	1日 身体測定(ぞう組)	2日 音楽リズム(ぞう、きりん組) 身体測定(きりん組)	3日 体育 身体測定(ぱんだ組)	4日 身体測定(うさぎ組)	5日 布団乾燥
7日 身体測定(あひる1組)	8日 音楽リズム(ぱんだ、きりんぞう組)4月分 身体測定(あひる2組)	9日	10日 体育	11日	12日
14日 美術(ぞう組)	15日 美術(ぞう組)	16日 0歳児健診、身体測定(ひよこ組) 音楽リズム(ぞう、きりん、ぱんだ組)	17日 体育	18日 	19日
21日	22日 避難訓練	23日	24日 歯科検診 体育	25日	26日 お楽しみ会(ぞう組)
28日	29日	30日			

体育……(ぱんだ組)リズム運動、かけっこ、跳び箱
(ぞう組、きりん組)跳び箱
音楽リズム…(ぱんだ組)季節のリズムあそび
(きりん組)音階のあそび
(ぞう組)和太鼓の基礎
美術…(ぞう組)頭の前から尾まで単純な形を見つけて、色づくりをしながら「ザリガニ」を描きます。生きている「ザリガニ」は、子どもたちもドキドキ。ひげ、足、大きなハサミ、いろいろな発見をしながら描きます。
お楽しみ会…ぞう組さんが午後集まって、夏の思い出にお楽しみ会をします。
歯科検診…嘱託医の関口医師が来園し、9時から順番に受診します。
歯磨がき指導…きりん・ぞう組が野上看護師から歯の模型を使って、磨き方を習います。

(お知らせ)

- ・年間予定表の7、8月の祝日が、特例措置前そのままになっていましたので訂正致します。
海の日…7/22(木) スポーツの日…7/23(金) 山の日…8/8(日) 振替休日…8/9(月)
- ・幼児組は6月から衣替えになります。園服着用は、なしになります。
- ・各クラス、毎月ホームページを更新していますのでご覧ください。
- ・非常勤職員として、6月14日から石川晴予看護師が加わります。お子さんが保育中に体調不良になり、保護者の方が迎えに来て下さるまでの業務を担当します。

(園庭のぶどう木に実がつかはじめました)



・島崎さんが植えたぶどう木に実がつかました。8月頃には食べられる予定です。可愛い粒がなっているので、送迎時にご覧ください。

(ぱんだ・きりん・ぞう組が夏野菜の苗を植えました)

- ・ぱんだ組が、プランターに「とうもろこし」と「こどもピーマン」の苗を植えました。
- ・プランターは、各部屋の窓から見える所に設置しています。「大きくなってねー」と苗に話ながら植えていました。



- ・きりん組が、保育園の畑に「トマト」「ピーマン」の苗を、「枝豆」の種を植えました。島崎さんに、土の掘り方やポットから苗の出し方を聞き、懸命に植えていました。



- ・ぞう組が、保育園の畑に「きゅうり」プランターに「すいか」「ミニトマト」の苗を慣れた手つきで植えました。
- ・「すいか」「ミニトマト」は、部屋の前のウッドデッキに設置しました。今後、お米の苗も植える予定です。



※保育園の畑は、園舎右側にあります。

(クラスだより)



ひよこ組より

保育園での日課にも慣れ安定して過ごしています。日中起きている時間が長くなった子、一人座りや一人歩きが上手になった子など一人一人の成長が感じられた一ヶ月となりました。テラスでは心地よい風に吹かれ体を動かして楽しんでいます。保育士との関わりの中で、笑顔を見せてくれるようになり、親しみを感じている様子の子もたくさんです。友達にも興味を持ち始めている様子なので、気持ちを大切にしながら、皆で楽しく過ごせるよう関わっていききたいと思ひます。

あひる組より

あひる組での生活が始まって2ヶ月が経ちました。新しい環境にも慣れてきて芝生広場に出る準備も帽子を自分で被ろうとしたり少しずつ出来ることが増えてきました。元気に走って遊ぶ姿も多く見られますが虫にも興味を示してうさぎ組が捕まえたダンゴムシに顔を近づけて動くジャンプしたり楽しそうに過ごしています。これからも思いに寄り添いながら友達同士の関わりを見守っていききたいと思ひます。

うさぎ組より

梅雨時季になると外で遊べる時間が少なくなってきますが、ホールでボールプールやマット運動、跳び箱などを使い沢山体を動かして遊びを楽しんでいきたいと思ひます。自分で出来る事も増えてきて、衣服の着脱や食事に対して意欲的な姿が見られます。遊びの中でもお友達との関わりが多くなり「貸して」「ありがとう」とやり取りもあり、日々成長を感じます。



ぱんだ組より

暑い日が続いたり雨が降ったりと、寒暖差のある5月でしたが、体調を崩すことなく元気に登園してきたぱんだ組の子どもたち。園庭では、てんとう虫や蝶など春の虫が多くみられ、とても嬉しそうでした。野菜の水やりも忘れずにしっかりと行う姿はとても頼もしく、ジョウロを譲り合う優しい一面も見られ、心温まる毎日です。心身共に少しずつ成長してきたことで、ぞう組、きりん組のあそびに加わったり、真似したりと、交流を楽しんでいます。引き続き子ども同士の関わりを見守りながら、梅雨ならではの自然や生き物等を知り、見たり触れたりしながら楽しく過ごしていきたいと思ひます。

きりん組より

園庭の花壇や畑の苗に水やりをするため担任がジョウロを持つとすぐに気付いて手伝ってくれます。他にもアリやダンゴムシを沢山見掛けるようになったので、友達と協力して茂みや湿っている所中心に探索しています。時々クワガタやカブトムシの幼虫を発見するようで、他のクラスの友達と一緒に喜んでます。仲の良い友達と複数で遊ぶことが増えたので、引き続き友達と楽しさや面白さを共有している姿を見守ったり、気持ちに寄り添いたいと思ひます。

ぞう組より

年長児としての意識が高くなり、小さい子の面倒を見たり、泣いている時には声を掛けたりする姿が見られます。園庭遊びでは、泥団子を作り、白砂を掛け、大切に丸めています。表面がツルツルになってくるととても嬉しそうにしています。また、追いかけてはスピード感が増していますが小さい子や友達にぶつからないよう気をつけて行う姿が見られます。畑では、野菜を育て水やりを楽しんでいます。少しずつ大きくなる苗に嬉しそうです。これから梅雨時期になりますが、室内でも楽しく過ごし、健康に気を付けていきたいと思ひます。



